

ANTA NEWS

vol.232

2017

1・2

january/february



がんばろう! 日本

巻頭特集

年頭挨拶 二階会長・田村観光庁長官

「第12回 国内観光活性化フォーラム inいしかわ」開催!

第9回 常任理事会、第173回 理事会

運送引受書の記載事項を定める告示の改正に伴い運賃及び料金の
上限及び下限額を運送引受書に記載するようモデル様式を改正

ANTA主催苦情対応勉強会を開催

平成28年度 国内旅程管理研修を実施

事故対策要領(国内・海外)の改定

ANTA及び(株)全旅の代表団が十勝被災地の復旧状況を視察

「秋の阿波おどり」ファムツアへの参加

特別寄稿

特集 観光の宝庫 中国 南京



ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION

一般社団法人 全国旅行業協会

新年明けましておめでとうございます 本年も会員の皆様と共に旅行業界発展のため 究張ってまいります

平成29年元旦 一般社団法人 全国旅行業協会

三役	秋田県支部長 高橋 哲郎	理事 神奈川県支部長 坂入 满	常任理事 愛知県支部長 藤田 雅也	島根県支部長 小河 英樹	佐賀県支部長 村山 輝昭
会長 二階 俊博					
副会長 近藤 幸二					
副会長 加藤 正明					
副会長 國谷 一男					
専務理事 有野 一馬					
北海道地方	常任理事 北海道支部長 和田 雅夫				
東北地方	青森県支部長 片野 治				
京浜地方	常任理事 岩手県支部長 高橋 幸司				
北信越地方	新潟県支部長 佐藤 幸一				
関東地方	理事 茨城県支部長 木村 進				
東海地方	長野県支部長 相馬 靖子				
中国地方	岐阜県支部長 神谷 利夫				
近畿地方	滋賀県支部長 中河 茂				
四国地方	常任理事 大阪府支部長 永野 末光				
九州地方	徳島県支部長 大谷 稔				
監事	監事 川崎 亂				
監事	監事 日暮 良夫				
監事	監事 酒井 和夫				

「秋の阿波おどり」「ファムツアーハーへの参加（関東・京浜地方支部長連絡会）



徳島阿波おどり空港に到着（11月26日）



秋の阿波おどり大絵巻（11月27日）

審査員に
が繰り広
げられた。
ジで熱演
連が参加
し、ステー
府県から
10チームの
阿波踊り
が繰り広
げられた。
」

団を代表して近藤副会長より徳島県へのお礼が述べられた。懇親会会場では、徳島県を代表する伝統芸能の阿波人形浄瑠璃で、天下泰平、五穀豊穣を祈願するご祝儀の舞である「寿一人三番叟」が丹生谷清流座の皆さんによって披露された。和やかな歓談の終了後、一行は「阿波おどり会館」に移動し、夜の「阿波おどり定期公演」を見学した。会場内は徳島

のおどり連と観客の拍手による熱気に包まれ、その後、観客有志が舞台に上がり、おどり連の皆さんと共に演じた。終了後に徳島のおどり連の代表からステージに参加した方々に記念品が贈呈され、山梨県旅行业协会の吉川清会長に優秀賞が授与された。

2日目の11月27日（日）は、午前中に徳島県観光協会が施設運営を行なうイベント会場「ア

「ステイドクシマ」において、「全国阿波踊りコンテスト」を開催され、北海道、東京、埼玉、神奈川、大阪、兵庫、岡山の各都道府県から、阿波踊り連が参加し、ステー

日本は、阿波踊り大絵巻（11月27日）

審査員に
が繰り広
げられた。
」



阿波十郎兵衛屋敷で記念撮影（11月27日）

1998年（平成10年）3月に開館し、世界中からコレクションされた西洋の名画を精巧に陶板に焼いた「陶板名画の集合体」の作品が地下3階から地上2階の広大なフロアに展示されており、「行は閉館時間の17時までの限られた時間の中で大いに賑い、熱気に包まれた。その後、同会場の地元の食材コーナーで、徳島ラーメンやB級グルメなどご当地グルメに舌鼓を打ち、物産特産品コーナーで徳島の海山里の幸、特産品の買い

のメインイベントである「秋の阿波おどり大絵巻」がステージと会場で上演された。徳島県阿波踊り協会の有名連が次々とステージに登場し、本場徳島の真夏の阿波踊りの熱狂が秋の季節に繰り広げられ、会場は大いに賑い、熱気に包まれた。その後、同会場の地元の食材コーナーで、徳島ラーメンやB級グルメなどご当地グルメに舌鼓を打ち、物産特産品コーナーで徳島の海山里の幸、特産品の買い

の物を行った。

午後は、「阿波十郎兵衛屋敷」において阿波人形浄瑠璃の木偶操作体験と定期公演を見

学した。その後、「ひょうたん島クルーズ」、「眉山口オープーウェイによる眉山登頂」が予定されていましたが、あいにくの雨のために中止となり、その代わりに、本州



徳島県観光プレゼンテーション（11月26日）

一行は、1日目の11月26日（土）午後に羽田から徳島阿波おどり空港に到着後、空港口ビルにおいて徳島県商工労働観光部観光政策課魅力発信担当者20名が参加した。

一行は、1日目の11月26日（土）午後に羽田から徳島阿波おどり空港に到着後、空港口ビルにおいて徳島県商工労働観光部観光政策課魅力発信担当者20名が参加した。

当の吉田雄一主任並びに一般財団法人徳島県観光協会の観光振興部の坂本正志部長他の皆さんのによる歓迎の横断幕で出迎えられた。その後、宿泊先の阿波観光ホテル内の会議室において、徳島県の岡久正治課長補佐（リーダー）の歓迎ご挨拶に続き、一般財団法人徳島県観光協会の清重泰孝理事長より、「徳島県観光プレゼンテーション」と題して、徳島県の豊かな観光資源の魅力の紹介、徳島県への旅行商品造成に当たっての貸切バス助成制度や商品造成支援等の旅行業者への支援制度について約1時間にわたり熱心な分かり易いプレゼンテーションが行われた。

「徳島県観光プレゼンテーション」終了後に記念撮影が行われ、夕刻には徳島県の名産品を食材とする歓迎懇親会が開催された。懇親会冒頭には、徳島県を代表して熊谷幸三副知事より全旅協視察団への歓迎のご挨拶がなされ、視察

群馬県支部

群馬県地元紙・上毛新聞社主催の「オトナ博2016」に協賛
支部主催旅行セミナーを開催 会場は満席に

群馬県支部及び(社)群馬県旅行業協会は、10月9日(日)10日(月・祝)の2日間、ニューサンピア高崎にて開催の上毛新聞社主催「オトナ博2016」イベントに協賛しました。

このイベントは、今年が初開催であり、群馬県に住む大人世代の日々が、一層輝くための新しいライフスタイル提案型イベントです。趣味、レジャー、旅行、住まい、美容健康、医療介護、将来の備え等に関する幅広い情報を、具体的な展示を通じて提供されたほか、華やかで多彩なステージ、知的好奇心を満たすセミナー、ワークショップ、厳選されたレストランなど用意されました。群馬のもつ輝く50+(ファイフティ・プラス)たちのための2日間となり、特設ステージではスペシャルゲストに山本リンダさんのトークショーや、三遊亭円楽さんが登場し会場を盛り上げました。本イベントは、2日間で約2万3千名の来場者となる脳わいになりました。

そのイベントの中で、10月9日、15時40分から50分間、当支部が主催するセミナーが開催されました。セミナー内容は「軽登山旅行／巡礼の旅入門編」として、山口剛支部長と大木俊一運営委員が講師を務めました。セミナー会場は、ほぼ満席の参加となりました。登山入門編を担当した大木運営委員は、過去の登山事故を事例にあげ、具体的な装備品から、初心者の陥りやすいトラブルまで細かく説明いたしました。参加者はメモを取つて真剣に聞いていました。巡礼の旅入門編を担当した山口支部長は、お遍路のいでたちで、みの傘、杖、頭陀袋などを用いて巡礼の雰囲気いっぱいの演出で講演しました。参加者の皆さまは、四国のお遍路の裏話には興味を持って聞かれていきました。また、セミナー終了後も個別に相談を受けるほどの人気ぶりでした。

今後もできるだけイベント等に協賛を行い、協会の社会的地位を向上させていきたいと思います。



巡礼の旅入門編を講演する山口支部長



軽登山入門編を講演する大木委員

—— 全国旅行業協会(ANTA)は、東北・東日本の観光復興を支援しています ——

東北・東日本
観光復興支援キャンペーン
実施中

風評被害の払拭に取り組みます
正確な情報を提供します
東北・東日本への送客を支援します
東北地方への修学旅行の誘致に努めます
東北産食材の使用を働きかけます



一般社団法人 全国旅行業協会
ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION

後援



はとバス

コースのご予約は **TEL.03-3761-1100**
団体でのご利用は **TEL.03-5777-0695**
ホームページからの予約も受付中!
<https://www.hatobus.co.jp/>

はとバス 東京都知事登録旅行業第2-2379号
〒143-8512 東京都大田区平和島5-4-1

'O Sola mio オー・ソラ・ミオ
2階建てオープントップバス
「O Sola mio(オー・ソラ・ミオ)」が大好評運行中!!
車高3.8メートルから見る360度の景色は開放感があり、
風や木々の色づきなど季節を感じることができます。
新しい東京がきっと見えてくる旅です!!

英語 中國語 韓国語 スペイン語 タイ語
フランス語 インドネシア語 ベトナム語

TOMODACHI GPS 8ヶ国語自動ガイドシステム
【オー・ソラ・ミオ】にはGPSによりバスの走行に合わせたリアルタイムな音声ガイド【TOMODACHI】で海外のお客さまにも東京観光をお楽しみいただけます。

豪快!みな板盛り

かにづくし

かにフルコース

幅6メートルの巨大なかに看板が目印!

島根県松江市 海鮮料理が人気の地元でも評判の繁盛店!!

海鮮問屋 博多

巨大かに看板が目印。一年中かに料理が味わえると地元でも絶大な人気を誇る「海鮮問屋 博多」。かに料理・海鮮料理を中心にお肉料理や旬の食材を使った季節料理などメニューもバラエティ豊か。名物ランチ「お昼まま」は美味しさと驚きのボリュームが好評です。店内は座敷個室を中心となつてあります。

【ランチ】※4月~10月 ズワイガニ、11月~3月 松葉かに
お昼まま(かに・鰯うに)より選べます
お昼まま(かに・鰯うに) 3,300円
おまかせまな板盛りフルコース
かにづくし 6,800円
かにフルコース 4,000円
おまかせまな板盛りフルコース
かにづくし 6,800円
かにフルコース 7,800円
席数:個室2~80名様。200名様収容。

■営業時間：11時30分～14時 17時～23時
■大型バスOK
■交通のご案内：JR松江駅から3000m (徒歩約8分)
■住所：〒690-0006 島根県松江市伊勢宮町517
■TEL：0852(268)7100
■FAX：0852(268)7100
http://www.hakata-p.com

さかなくんも来店

平家コース 6,300円

すべてとらふぐ 6,300円

山口県・下関市 テレビや情報誌も注目!手軽なふく料理専門店

ふく専門 やぶれかぶれ

ふく料理以外は取り扱いなし。質・量・価格は安心。とくに、自慢は、体によい事を一番に、ポン酢は自家製でバツグンです。

当店はふく専門工場(ふく工房)を持った卸問屋直営なので毎日活とらふくを処理している、下関屈指の販売会社です。従来のふくフルコースだけでなく、焼いて食べる鉄やきとらふくは、人気最高。

【人気のコース料理】
「七福神」恵比寿コース・昆沙門天コース・弁財天コース・大黒天コース等。また、源氏・平家「オリジナル料理」身皮(薄皮がついた身)を焼き肉風にして食べる「鉄やき」。

【店舗情報】
■住所：〒750-0018 山口県下関市豊前田町23-4
■TEL：083(223)4737
■FAX：083(223)4731
■営業時間：11時～15時 17時～22時 (O.S 21時)
■定休日：無休 但し、年末・年始休み
■交通のご案内：JR下関駅から歩いて4～5分
■熊本駅より車で70分
■当店自慢は「鉄やき」「冷ビ酒」

前頁より

ところが、外から見たら変わりのない宮古島の海、潜ってみると中は激変していました。今年は台風の発生が遅く、また北海道や東北に上陸するという異例のコースを取りました。私が宮古島に行った9月初めの時点で、沖縄に近づいた台風は1号のみ。

更に今年の沖縄は気温が高く、真夏日の日数は、記録的な多さとなっています。5月ごろから30度以上の日が続き、海水も高い状態が続いている、そこで、大きな打撃を受けたのがサンゴなんですね。

現地のガイドさんに聞くと、海水温30℃位の日が宮古島近海でも1ヶ月くらい続いたということで、サンゴの褐虫藻が逃げてしまい、サンゴの大規模な白化現象が発生していました。日本最大級のサンゴ礁 八重干瀬の海も、茶色のサンゴの色が抜け、ピンクやオレンジのパステルカラーになっていました。サンゴが白化するときはいきなり白くなるのではなく、徐々に色が抜けていきます。そこで、白化途中のサンゴはこのような綺麗な色になるのです。とても美しく、そして悲しい光景でした。

15年ほどシノーケリングのツアーを実施している船長さんもこんな色のサンゴは初めて見た、そして、こんな大規模な現象は初めてで、この先このサンゴがどうなるのか…とても心配していました。

海水温を下してくれるのは、「台風」。なので、私が行ったとき宮古島の人々、「台風が来て強い風で海水をかき混ぜてくれないと、サンゴが死滅してしまう…」としきりに言っていました。台風は「来ても災害、来なくても災害」と言われますが、今年はその言葉を実感した夏休みとなりました。

さて、自分自身の旅を振り返ってみると、改めて自分がハマりやすくしてある程度満足すると飽きる性格であるということがよくわかりました(笑)



旅の好みは年齢やその時に自分が求めているものによって変わってきますね。若い頃は刺激を求めて旅していましたが、今は癒しや安らぎを求めて宮古島に通っています。宮古島に飽きたら(そんな時が来るのかわかりません)次はどこにハマるのか?自分自身でもちょっと楽しみです。



地球ウォッチャーーズ—気象友の会—とは

「気象・海洋・地震・火山」など地球をとりまく自然現象に関心のある方々が集う会です。
会員相互の親睦や気象庁との交流を通じて、気象知識の向上や、地球環境への関心と防災への意識を高めることを目指しています。

ご入会いただきますと、施設見学会や気象庁の講演会へご招待、「会報」や「広報室便り」をお届けします。

また気象資料や冊子をプレゼントします。
くわしくはホームページをご覧下さい。

気象友の会

検索

気象友の会HP : <http://www.e-watcherstomo.com/>

全旅協〈旅行災害補償制度〉で

安心をシッカリとかたちにしています。



幹事会社／損害保険ジャパン日本興亜株式会社



副幹事会社／三井住友海上火災保険株式会社



A I U 損 害 保 險 株 式 会 社



東京海上日動火災保険株式会社



「全旅協旅行災害補償制度」のお問い合わせは、下記までお願い致します。

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

企業営業第五部第五課

〒103-8255 東京都中央区日本橋2-2-10

TEL.03(3231)2201